

## 平成29年三重県議会10大ニュースの発表について

三重県議会10大ニュースは、県議会の取り組み状況を広く発信して県議会への関心を持っていただき、参加意識を高めていただくために、県民参加の手法を活用して選定を行っています。

### <選定結果>

以下の取り組みを平成29年三重県議会10大ニュースとして選定しました。

※三重県議会の基本方向(平成15年10月決議)ごとに区分して記載しています。

#### 【開かれた議会運営の実現】

- 議長定例記者会見における手話通訳の導入(2月)
- 議会中継への手話通訳導入の方針を決定(9月)

#### 【住民本位の政策決定と政策監視・評価の推進】

- 「子どもの貧困対策調査特別委員会」の委員長報告及び知事への提言(3月)
- 「障がい者差別解消条例策定調査特別委員会」を設置(5月)
- 「働き方改革調査特別委員会」を設置(5月)

#### 【独自の政策提言と政策立案の強化】

- 「平和のつどい」に協力(8月)
- 「北朝鮮の地下核実験及び弾道ミサイルの発射に抗議する決議」を全会一致で可決(9月)

#### 【政務活動費及び議員の定数・選挙区】

- 政務活動費を減額(4月)
- 政務活動費にかかる領収書等のインターネット公開(7月)
- 県議会議員の選挙区及び定数について意見募集(9月)

### <選定方法>

1. 10大ニュースの候補として21項目をリストアップ
2. 次の方法により投票を実施
  - ・ 県議会ホームページからの投票
  - ・ 県議会傍聴者による投票
  - ・ e-モニターによる投票
  - ・ 県議会議員による投票
3. 正副議長が投票の結果を参考に10大ニュースを選定

平成29年三重県議会10大ニュースの投票結果

No.	項目	内訳					
		HP閲覧者・傍聴者		e-モニター		議員	
		得票数	得票率	得票数	得票率	得票数	得票率
1	「みえ現場de県議会～女性活躍の推進～」を開催(1月)	15	26.3%	183	24.4%	12	24.5%
2	議長定例記者会見における手話通訳の導入(2月)	34	59.6%	182	24.3%	20	40.8%
3	県議会新体制の発足(議長、副議長、正副委員長等の選出)(5月)	11	19.3%	80	10.7%	10	20.4%
4	議会中継への手話通訳導入の方針を決定(9月)	26	45.6%	234	31.2%	30	61.2%
5	「みえ現場de県議会～文化振興～」を開催(11月)	10	17.5%	99	13.2%	12	24.5%
6	「子どもの貧困対策調査特別委員会」の委員長報告及び知事への提言(3月)	20	35.1%	281	37.5%	27	55.1%
7	「サミットを契機とした地域の総合力向上調査特別委員会」の委員長報告及び知事への提言(3月)	7	12.3%	215	28.7%	16	32.7%
8	「障がい者差別解消条例策定調査特別委員会」を設置(5月)	24	42.1%	208	27.8%	29	59.2%
9	「働き方改革調査特別委員会」を設置(5月)	24	42.1%	238	31.8%	23	46.9%
10	「平成29年版成果レポート」に関し知事に申し入れ(8月)	2	3.5%	58	7.7%	11	22.4%
11	議会改革度の向上及び議会基本条例の改正に関する検討を行うプロジェクト会議を設置(9月)	14	24.6%	57	7.6%	14	28.6%
12	三重県議会「議員勉強会」を開催(3月、10月)	5	8.8%	46	6.1%	8	16.3%
13	「平和のつどい」に協力(8月)	16	28.1%	130	17.4%	21	42.9%
14	「北朝鮮の地下核実験及び弾道ミサイルの発射に抗議する決議」を全会一致で可決(9月)	22	38.6%	293	39.1%	24	49.0%
15	東海北陸7県議会議長会議を津市で開催(6月)	10	17.5%	117	15.6%	5	10.2%
16	紀伊半島三県議会交流会議で意見交換(7月)	4	7.0%	84	11.2%	6	12.2%
17	政務活動費を減額(4月)	29	50.9%	300	40.1%	23	46.9%
18	政務活動費にかかる領収書等のインターネット公開(7月)	36	63.2%	331	44.2%	27	55.1%
19	県議会議員の選挙区及び定数について意見募集(9月)	31	54.4%	146	19.5%	17	34.7%
20	政務活動費の後払いに関する検討を行うプロジェクト会議を設置(9月)	13	22.8%	141	18.8%	11	22.4%
21	公共政策大学院からインターンシップ実習生を受入れ(9月)	10	17.5%	84	11.2%	3	6.1%
22	その他	1	1.8%	29	3.9%	0	0.0%
得票総数		364		3,536		349	
投票者数		57		749		49	

※得票率：得票数/投票者数


※e-モニター登録者数：1,178人（回答率64%）


※傍聴者の投票者数：24人

※HP閲覧者の投票者数：33人


## 平成29年 三重県議会10大ニュース（概要）


### ～開かれた議会運営の実現～


2月	議長定例記者会見における手話通訳の導入
<p>平成28年6月に議員提出条例である「三重県手話言語条例」が成立しましたことを踏まえ、県議会としても、ろう者が県議会情報を円滑に取得できるような取り組みを進めています。その一環として、2月から都道府県議会としては初めて議長定例記者会見に手話通訳を導入しました。</p>	 <p>手話通訳を導入した議長定例記者会見の様子</p>

9月	議会中継への手話通訳導入の方針を決定
<p>平成28年6月に議員提出条例である「三重県手話言語条例」が成立し、手話による情報発信等に積極的に取り組む必要があること、また、県民を対象としたアンケート調査で、議会中継への手話通訳導入に肯定的な回答が多かったことなどを踏まえ、来年度から代表質問及び予算決算常任委員会総括質疑の中継に手話通訳を導入する方針を決定しました。</p>	 <p>手話通訳を導入した議会中継のイメージ</p>

## ～住民本位の政策決定と政策監視・評価の推進～

3月	「子どもの貧困対策調査特別委員会」の委員長報告及び知事への提言
<p>3月21日に行われた最終の委員長報告では、県当局に対して、中長期的な視点も含めた子どもの貧困対策について提案・要望を行いました。また、3月24日には、子どもたちが社会から孤立することなく安心して過ごせる居場所モデル事業の構築、児童養護施設退所後等の子どもたちの自立支援、市町等関係機関との一層の連携、支援が必要な家庭への積極的な情報提供等について知事に提言を行いました。</p>	
 <p data-bbox="1109 743 1324 779">委員長報告の様子</p>	

5月	「障がい者差別解消条例策定調査特別委員会」を設置
<p>委員会では、障がい者差別解消条例の策定に向け、障がい者を取り巻く現状や差別の解消の取り組みを進める上での課題などについて、関係者からの意見聴取も行いながら、調査を行っていくこととし、県内調査や県外調査、参考人招致を実施するなどの活動を続けています。</p>	
 <p data-bbox="1129 1400 1321 1435">県外調査の様子</p>	

5月	「働き方改革調査特別委員会」を設置
<p>委員会では、県内労働者の働き方の実態や課題を把握し、働き方改革の実現に向けた具体的な方策や行政の果たす役割などについて調査を行っていくこととし、県内調査や県外調査、参考人招致を実施するなど活動を続けています。</p>	
 <p data-bbox="1109 2020 1321 2056">参考人招致の様子</p>	

## ～独自の政策提言と政策立案の強化～

8月

「平和のつどい」に協力

今年、県議会が「非核平和県宣言」を決議してから20年目の節目の年にあたります。このことを踏まえ、三重から平和を発信するとともに、県内の若い世代が被爆地の若者との交流などを通じて戦争の悲惨さに触れ、平和への想いをより一層深める機会とするため三重県主催で開催された「平和のつどい」に協力し、県議会が行っている平和への取り組みなどを紹介しました。



「平和のつどい」で平和の取組を紹介している様子

9月


「北朝鮮の地下核実験及び弾道ミサイルの発射に抗議する決議」を全会一致で可決


県議会では、北朝鮮の地下核実験実施の発表及び弾道ミサイルが北海道の上空を通過したことに対し、「北朝鮮の地下核実験及び弾道ミサイルの発射に抗議する決議」を全会一致で可決しました。この決議では、北朝鮮に対し、厳重に抗議し、断固として非難するとともに、国連安全保障理事会の決議を遵守し、全ての核兵器及び既存の核計画の放棄を求める六者会合の共同声明の完全実施及び弾道ミサイルの発射等の挑発行動の自制を改めて強く求めました。




本会議での採決の様子

## ～政務活動費及び議員の定数・選挙区～

4月	政務活動費を減額
<p>議会経費縮減のため、「三重県政務活動費の交付に関する条例」の一部を改正し、平成29年4月1日から平成30年3月31日までの間に交付される政務活動費を、条例本則に規定する額から20%特例的に減額しています。</p>	
	
<p>本会議で議案説明の様子</p>	

7月	政務活動費にかかる領収書等のインターネット公開
<p>政務活動費の透明性をより一層高めるため、県議会ホームページで従来から公開している収支報告状況に加え、平成28年度分から領収書等もホームページで公開しています。</p>	
	
<p>領収書等をパソコンで見ているイメージ</p>	

9月	県議会議員の選挙区及び定数について意見募集
<p>選挙区調査特別委員会では、これまでの検討経過を県民の皆さんにお示しするとともに、幅広いご意見等をお聞きし、これからの議論の参考とするため、意見募集（9月22日～10月20日）を行いました。</p>	
	
<p>意見記入用紙</p>	

## 【参考】

### 三重県議会10大ニュース(平成28年)

#### 【開かれた議会運営の実現】

- 「みえ現場 de 県議会～鳥獣害に強い地域づくり～」を開催(2月)
- 「みえ県議会だより」の新聞折込を開始(4月)
- 議会の情報発信をスマートフォンに対応(5月、11月)
- 「みえ高校生県議会」を開催(8月)
- 手話通訳付き「みえ高校生県議会」録画中継を配信(9月)

#### 【住民本位の政策決定と政策監視・評価の推進】

- 「子どもの貧困対策調査特別委員会」を設置(5月)
- 「サミットを契機とした地域の総合力向上調査特別委員会」を設置(5月)

#### 【独自の政策提言と政策立案の強化】

- 「第76回国民体育大会の開催に関する決議」を全会一致で可決(3月)
- 三重県手話言語条例(議員提出条例)を制定(6月)

#### 【分権時代を切り開く交流・連携の推進】

- 「第8回全国自治体議会改革推進シンポジウム」を開催(11月)